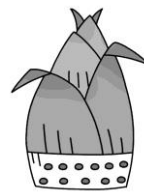


ほけだより

気持ちのよい天気が続く季節です。外で遊ぶ機会も多くなり、子供たちにとっては疲れが出やすく、ケガをしやすい時期でもあります。十分に休養をとって体調を崩さないようにご家庭でもご配慮をお願いします。



江南北小学校

R 3.5.7 発行



ほけだより
保護者の方へ
あさ けんこう かんさつ
朝の健康観察
をお願いします

5月の保健行事

- 10日(月) 尿検査(全学年)
- 10日(月) 内科検診(結核検診)(2・4年)
- 14日(金) 内科検診(結核検診)(3・5年)
- 20日(木) 歯科健診(全学年)
- 24日(月) 尿検査(予備日)(該当者)

～お知らせ～

児童保健委員会ではペットボトルのキャップを集めています。

キャップ約 800 個(2 kg)で、ポリオワクチン1人分になるそうです。昨年は1年間で約 38800 個(97 kg)のキャップが集まりました。

今年度も集めますので、ご協力をよろしくお願い致します。

日本スポーツ振興センターについて

熊谷市では、日本スポーツ振興センターとの間に災害給付契約を結んでいます。本校では、教育を円滑に行うため在校生は全員加入していただいておりますのでご理解いただき、共済掛金の一部負担をお願いします。

共済掛金は、1人年額935円ですが、市で475円負担し、保護者負担金は460円です。本校では負担金460円は学年費より出させていただきますので、集金はありません。

○学校管理下(登下校も含む)の負傷・疾病で、医療費5,000円以上(窓口支払い1,500円以上)のものが給付の対象になります。該当する方は担任までお知らせください。書類をお渡しします。

※詳しい内容については「令和3年度独立行政法人日本スポーツ振興センター「災害共済」への加入について」をお読みください。

マスク、きちんと使っていますか?～正しいつけ方～



①マスクの表裏を確かめて、鼻の部分に指で押さえ、鼻の形に合わせます。

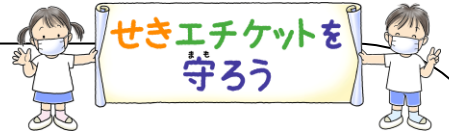


②マスクの下の部分を引き伸ばし、あごまで隠れるようにします。



③両手でマスクを押さえ、顔にぴったりしているかどうか確かめます。

※マスクをつける前はしっかりと手を洗い、顔に合ったサイズを選びましょう。



～新型コロナウイルス感染症予防に関するお願い～

埼玉県では現在、県南部を対象に新型コロナウイルスまん延防止等重点措置を実施しています。県では学校の運営を継続していくため、対象地域に限らず全ての学校で徹底した感染防止対策を講じるよう呼びかけています。「手洗い・マスク・換気・人との距離・自分の体調」に留意し、感染防止に努めましょう。

◆毎朝、登校前に検温と健康観察をお願いします。

別紙にて配付しています健康観察票（黄色の用紙）に、引き続き毎日チェック項目すべての記入をお願いします。

◆風邪の症状がみられる場合、同居家族に症状がある場合には登校を控えてください。

朝の検温の結果、いつもより熱が高い、咳やだるさなどの症状が見られる場合、同居する方に症状がある場合には、学校はお休みしてください。その場合、出席停止となり、欠席扱いにはなりません。

◆マスクの着用にご協力ください。

学校ではマスク着用となります。1日過ごす間にはマスクが汚れたり落としてしまうこともありますので、清潔な袋などに入れて2～3枚程度予備のマスクを持たせてください。

◆毎日、清潔なハンカチを持たせてください。

手洗い後の感染を防ぐため、自分のハンカチをすぐ取り出せるようにポケットなどに入れて持たせてください。また、手洗いを頻繁にしていますので予備のハンカチをランドセルに入れておくとうよいと思います。

★★出席停止の病気★★

次のような病気と診断された場合は出席停止になりますので、すぐに担任まで連絡してください。診断書等の提出は必要ありませんが、医師の許可があるまでは、しっかり休ませてください。

出席停止になる主な病気とその期間

- ・ インフルエンザ→発症した後5日を経過し、かつ、熱が下がって2日を過ぎるまで
- ・ 流行性耳下腺炎（おたふく）→腫れが出た後5日を経過し、かつ全身症状が良好になるまで
- ・ 百日咳→特有な咳がなくなるまで、または、5日間の抗菌性物質製剤による治療が終了するまで
- ・ 麻疹（はしか）→熱が下がって3日を過ぎるまで
- ・ 風疹（三日ばしか）→発疹が消えるまで
- ・ 水痘（水ぼうそう）→発疹がすべて乾くまで
- ・ 咽頭結膜熱（プール熱）→主要症状がなくなり2日を過ぎるまで
- ・ 結核→感染の恐れがないと認められるまで
- ・ 髄膜炎菌性髄膜炎→感染の恐れがないと認められるまで
- ・ 腸管出血性大腸菌感染症→感染の恐れがないと認められるまで
- ・ 流行性角結膜炎→感染の恐れがないと認められるまで
- ・ 急性出血性結膜炎→感染の恐れがないと認められるまで
- ・ その他の感染症→医師の指示による（指示内容を学校に詳しくお伝えください。）

溶連菌感染症・手足口病・伝染性紅斑（リンゴ病）

マイコプラズマ感染症・感染性胃腸炎・ヘルパンギーナなど

